事業所名

放課後等デイサービスもえぎのクローバー小机港北1

## 支援プログラム(参考様式)

作成日

2025 年

8月 1日

法人(事業所)理念		「こどもの芽ぶきを大切に」「4つの心」を大切に想い、願い、たくさんの笑顔があふれる場所を作っていきます。							
支援方針		ご家庭、学校以外でこどもたちが安心し、笑顔になれる場所を第一に、将来社会的自立ができるようにサポートします。 1人ひとりの個性や成長を尊重し、総合的な発達を促せるよう支援計画を作成し、実施します。							
営業時間			(平日)14 (休日)10 時	30 分から	(平日)17 (休日)16	30 分割	ŧで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・生活スキルの習得(食事、排泄、衣類の着脱など) ・健康状態の把握(検温の実施 児童からの小さなサインや異変など細かな観察を行う) ・生活リズムの安定を図る(見通しが持てるように可視化、構造化を行う)							
	運動・感覚	・障がい特性に応じた、活用できる感覚を使った活動の実施 ・からだを動かすことの楽しさを知り、運動能力や感覚の発達を促す(お散歩・遊具・調理・音楽など) ・手先を使う活動の充実(工作・調理など)							
	認知・行動	・認知スキルの向上(知育玩具、水遊び、ブロック、ボールなど活動の中から、人や物の名前、空間や時間の概念を理解するなど) ・社会的ルールやマナーを学ぶ(挨拶、順番、ルールなど) ・行動障がいへの予防、対応(クールダウン、環境調整など)							
	言語 コミュニケーション	・日常生活に必要な言語の習得・活用(挨拶・ありがとう・ごめんなさいなど) ・自分の気持ちの形成、表出、伝達方法の習得(意思決定支援など) ・非言語的コミュニケーションでのツールの確立(絵カード・写真・サイン・ジェスチャーなど)							
	人間関係 社会性	・気持ちの理解・共感・受容(アタッチメント形成からなど) ・遊びの展開(模倣遊びから共同遊びへ) ・個別・集団活動の充実から社会スキルの習得(他者との繋がりからルールや思いやりなど)							
家族支援		・何でも相談しやすい環境づくり(支援・進路・家庭状況など) ・こどもの発達上の課題や成長への気づき、促し(面談・連絡帳・送迎時など) ・計画相談や他機関など社会資源についての情報共有 ・ご家庭の都合に応じた、柔軟な対応				)		移行支援	・ライフステージの切替えに合わせた支援機関との情報共有(進学・就労) ・それぞれ異なる関係機関が包括的な繋がり作り (学校・相談支援事業所・区役所など) ・将来的な移行を見据えた、支援目標・支援内容の設定
地域支援・地域連携		・同法人内の他事業所との合 ・地域資源の活用(地区セン ・関係機関との連携(カンフ	地域内での繋がり作り(行事・自立支援協議会など) 同法人内の他事業所との合同イベント(運動会・卒業式など) 地域資源の活用(地区センター・公園など) 関係機関との連携(カンファレンスなど) ボランティア・教育実習生などの受け入れ					職員の質の向上	・定例会議(管理者、児発管) ・事業所内MTG、MTG内研修の実施 ・新採用社員向け研修の実施(理念・業務・虐待防止など) ・本社合同研修の実施(程逸・介護技術など) ・外部研修への積極的参加・情報共有
	主な行事等	全事業所合同行事:運動会、卒業式 各事業行事:調理レク、外出レク、夏祭り、クリスマス会など							